

会 議 録

会議の名称	平成 19 年度第 2 回富士見市社会教育委員会議
開催日時	平成 1 9 年 5 月 1 2 日 ( 土 ) 午前 9 時 30 分 ~ 12 時 00 分
開催場所	教育委員会 会議室
出席者	荒田 勝代委員、沼田 定次委員、西島 雅代委員、 岸 信次委員、岩田 仁委員、森本 扶委員、 澤村 幹子委員  事務局 ( 寺沢生涯学習課長、佐藤主査 )
欠席者	山口 靖雄委員、塩入たま江委員
公開・非公開	公開 ( 傍聴人 0 人 )
会議次第	生涯学習課長あいさつ 議長あいさつ 報告事項 1 地域や所属団体などについての情報交換 協議事項 1 研究協議 今期の研究協議について ~子どもたちを地域で健やかに育てる~をキーワードに 報告書作成に向けて 2 その他
会議資料	各公民館等だより 富士見市社会教育委員定例研究協議記録 親の学びを支える地域社会の形成 ( 建議・埼玉県社会教育 委員会議 ) 地域の力の再構築を目指した生涯学習の推進 ( 建議・埼玉 県生涯学習審議会 )
会議録確認	沼田 定次委員

## 会 議 内 容 ( 要 点 記 録 )

< あいさつ >

議長あいさつ

< 報告事項 >

1 地域や所属団体などについての情報交換

( 1 ) 人間地区社会教育協議会総会について ( 5 月 9 日 ・ 川越地方庁舎会議室 )

県西部教育事務所主席主任社会教育主事・石塚氏の講演は県の重点施策などについて詳しく説明があり、分かりやすかった。

学校応援団については今年度からということでまだ周知されていないが、ことばも中身もいいものなので是非進めて欲しい。

総会議案はすべて承認され終了した。

以上、報告があった。

( 2 ) なんでもチャレンジ隊

水谷公民館区で今日から開始されると報告があった。

( 3 ) 人間地区と富士見市の人権教育推進協議会総会

5 月に開催されると報告があった。

以上のような情報交換があった。

< 協議事項 >

1 今期の研究協議について ~ 子どもたちを地域で健やかに育てる ~ を当面のキーワードに...最終報告について協議をした。

( 1 ) 第 2 5 期社会教育委員会協議について ( 報告 ) 案について

・案について読み上げ、内容について確認した。

( 委員 ) 過去 3 期 6 年間の論議の経過がわかりよい。ただ、実際に行われてきたものはなにか。もうすこし、やってきたことが残されたほうが良かった。

( 委員 ) 内容については、子どもについて横断的な視点が必要になってきていることを示しているのはよい。

( 委員 ) 答申が出来て、2 ~ 3 年後に成果が見えてくるのがいいが、そうはなっていない。

以上の意見があった。

・報告 ( 案 ) については字句などの修正を行い、5 月 2 8 日に提出することで確認。

( 2 ) 定例会協議記録について

・案について読み上げ、内容について確認した。

( 委員 ) ファシリテーターについては、「火を付ける人」というよりは「心に火をつける人」という表現がいいのではないか。

( 委員 ) 「 4 . 社会教育の中心課題である子どもの道徳性、規範性について 」 のなか

で、今日大切なことに「ならぬことはならぬものです」と付け加えたことは、しっかりとした教育していかなければならないということではないか。

(委員) 5 . 地域の教育における「居場所」の考察のところだが、「道徳と居場所」を考えると、居場所が逃げ場所のようで、規範とは相反すると考えてしまうかもしれない。子どもが自分の体験の中で規範などをわかることも必要であり、自己教育力で規範性を見つけることもある。住んでいる地域によって、子どもの集団の性格が異なることもあるが、また、子どもの集団力、自己教育力があるかどうかにもよるが、その力を蓄えるところが居場所ではないか。このことが居場所の考察に表現されているところがありよいと思う。

以上のような、意見交換を行った。

今後は、今回の協議を踏まえ、字句等の修正をして、5月28日には教育長に報告することで確認した。

### 3 その他

(1) 退任に委員からのごあいさつ

(2) 生涯学習課長からのお礼のあいさつ

### 4 閉会

以上